

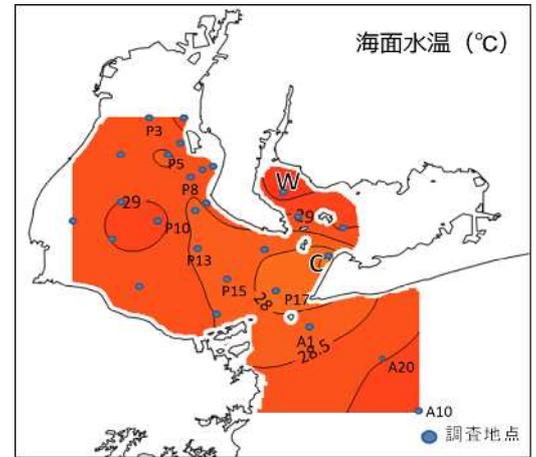
海況情報【内湾湾口観測結果】

令和3年8月17日

【観測結果（調査日：8月2, 4, 6日）】

8月2日に伊勢湾北部、4日に渥美外海、6日に伊勢湾南部と三河湾の観測を実施しました。海面水温は27.8℃から29.3℃となっています。海面水温は先月上旬と比べ、伊勢湾では約2℃上昇しており、伊勢湾の湾奥から湾中央にかけて高くなっています。また、伊勢湾南部から湾口にかけて水温が低くなっています。

海面のクロロフィル a 濃度は三河湾で高く、渥美外海で低くなっています。



【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

伊勢湾の成層構造は依然として発達しており、表層の高水温・低塩分の低密度水は湾奥から湾口へ向けて流出しています。一方、渥美外海は、黒潮からの暖水波及の影響で暖水に覆われており、その境界となる湾口付近ではフロントが形成されています。また、沿岸湧昇はみられません。

湾口混合水は水深 15m 付近を湾内へ流入している模様です。そのため、湾奥から湾中央の底層には高密度水が孤立し、溶存酸素飽和度が 30%以下の貧酸素水塊が形成されています。また、クロロフィル a 濃度は、湾奥から湾口にかけての水深 10m 付近で高く、渥美外海では水深 50m 付近でやや高くなっています。

